

# 日野川の源流と流域を守る会の活動紹介

日野川の源流と流域を守る会では、「源流と流域の恵まれた自然環境を守り、子どもたちに美しい日野川を引き継ぐ」ために、流域で暮らす皆さんにその自然、歴史、生活文化などに触れて体験してもらうことを通じて、美しい日野川を守り育てていく意識を持っていただくために様々なイベントを行っています。(会員以外の方も参加できます。)

ここでは、平成30年に行ったイベントをいくつか紹介します。

※9月30日(日)に予定していた「日野川源流探訪」は、悪天候(台風24号)の影響により中止になりました。

## 春の山菜を楽しむ会&自然観察

江府町の木谷沢周辺に自生する春の野草などについて専門家から学んだ後、江府町食生活推進協議会の方々から心をこめて調理した山菜などの郷土料理を味わいながら交流を深めました。

- 開催日 平成30年5月13日(日)
- 場所 江府町
- 参加者 22名



## 森林整備体験交流会&御墓山探訪

森林を保全する間伐作業の見学・体験と、奥日野五山の一つで古事記の比婆山伝説の地とされる御墓山の探訪を行いました。

- 開催日 平成30年6月16日(土)
- 場所 日南町
- 参加者 19名



## 都合山たたら散策ツアー

たたら楽校根雨楽舎でたたら製鉄について学習した後、都合山たたら街道で遺構や自然の解説を受けながら散策を行いました。

- 開催日 平成30年10月13日(土)
- 場所 日野町 日南町
- 参加者 16名



## スノーシューを履いて雪原を歩こう



雪原でスノーシューを履いて冬芽観察・アニマルトラッキングの雪遊び。

- 開催日 平成30年2月24日(土)
- 場所 江府町
- 参加者 8名

## 日野川ラフティング&水辺の生き物観察



親水公園での水辺の生き物観察とラフティング体験。

- 開催日 平成30年8月18日(土)
- 場所 日野町
- 参加者 10名

## 日野川写真塾2018



日野川流域にある風景などの写真撮影と講師による写真の講評会。

- 開催日 平成30年8月25日(土)
- 場所 米子市~日野町
- 参加者 6名

日野川の源流と流域を守る会の会員になりませんか。本会の趣旨に賛同される方はどなたでも入会いただけます。

年会費 (法人・団体)1口/5,000円 (個人)1口/1,000円 ●お問い合わせは、下記の連絡先までお願いします。

〒日野川の源流と流域を守る会事務局(日野振興局 地域振興課内) 電話:0859-72-2080 FAX:0859-72-2072



# 今年も元気に農作業を!!

## ~健康で安全に農作業をするために~

だんだんと日差しも暖かくなり、今年も本格的な農作業の時期が近づいてきました。農家の皆さんは、春の作業に向けて思いを巡らせておられるのではないのでしょうか。今年も無事故で健康に過ごすため、いよいよ忙しくなる前の今の時期に農作業の安全について少し考えて、事故の防止につなげましょう。



### 1 農作業事故の状況

鳥取県では、毎年10件前後の農作業事故が報告され、昨年、日野郡内でも死亡事故を含む大きな事故が3件発生しています。

特にトラクターなどの乗用機械の横転・転落や道路上での自動車追突、その他の農業機械も含めた作業機部分の巻き込みが重大事故につながっています。また、作業現場の状況によっては思いがけない事故も発生しています。

#### 【県内で発生した事例】

#### トラクターの横転

トラクター耕耘のため田に進入した際、雑草で路肩が不明瞭な下りの狭い進入路でトラクターが横転、作業員は下敷きとなって死亡した。(安全フレーム、シートベルト装備なし)

#### トラクターへの自動車追突

夕暮れの道路上で、右折待ちで停止中のトラクターに後から車が追突、トラクター運転者が重傷を負った。

#### 刈払作業中の転落

ため池内側の草刈中、前夜の雨で濡れた防水シートに足を滑らせ、ため池に転落して溺死した。

鳥取県内の農作業事故発生状況(H26年4月~H30年9月)※数字は件数

機械等	事故内容	場所	事故程度
乗用農業機械	横転7、転落9、作業機4挟込3、自動車追突6	ほ場21 道路8	無傷2、軽傷1 重傷18、死亡8
耕耘機	転倒2、作業機1、挟込1	ほ場4	重傷3、死亡1
その他農機	作業機6、挟込1、他2	ほ場5、他4	軽傷1、重傷5、死亡3
トラック	ブリッジ2、他1	道路1、他2	軽傷2、重傷1
その他	野焼6、転倒1 転落1、他3	ほ場9、畜舎2	無傷4、軽傷2 重傷1、死亡4

### 2 事故を未然に防ぐために ~事故防止のポイント~

農業は、作業や機械の種類が多く、天候や地形など作業環境も様々でその都度状況が変わるため、作業の安全対策は多岐に渡ります。また、機械の作業部は露出していることが多く、安全対策が十分とは言えません。事故防止のポイントをいくつかご紹介しますので、是非、取り組んでください。

- 先ずは自分自身の運動能力や判断力などを自覚して無理のない作業を心がけ、作業前に考えられる危険と対処をイメージしておきましょう。

- 障害物を取り除き、安定した姿勢で作業できるように準備しましょう。



- 乗用機械の後方に大きな反射板等を取り付け、道路を走行する際に後方車両から認知しやすいよう汚れは落としましょう。



- 安全フレームやシートベルトのあるトラクター等は、必ずそれらを使用し、併せてヘルメットを着用して万に備えましょう。



- 耕耘機等の作業は、後退時や石が多いほ場(機械の跳ね上がり等)では特に注意しましょう。
- 機械にトラブルが発生した場合、必ずエンジンを停止してから対処しましょう。
- 日頃から機械の点検を行い、異常を感じた場合はすぐに専門家に見てもらいましょう。
- 一人の野焼きは危険、必ず二人以上で行いましょう。

### 3 安全に農作業するために必ず身体のメンテナンスもしましょう!

体調が優れない状態で機械作業をすると事故の危険性が増します。日頃から健康管理に注意し、少なくとも毎年一回は健康診断を受け、身体のメンテナンスもしましょう。

JAGグループでは、農業者の皆さんの健康対策支援として人間ドック受診費助成の事業を実施しております。是非、最寄りのJA支所にお問い合わせください。

今年も健康で元気に、そして事故なく農作業に取り組んでいきましょう!

〒日野振興局 日野農業改良普及所 電話:0859-72-2024 FAX:0859-72-2090